

各部長の**郡市総体に向けての抱負（その2）**を紹介します。

「**郡市総体に向けて**」

バスケットボール部部长 珠里さん

約2年間、全力でやってきた部活動も残り1か月となりました。ここまでチームのみんなと頑張ってきたからこそ、総体では初勝利を果たしたいと思います。

私たちバスケットボール部の目標の中に「All for one, one for all」という言葉があります。チーム戦だからこそ、お互いがお互いのために声を掛け合い、みんなで戦うことが一番大事だと思います。これまで足並みをそろえて頑張ってきたからこそ、私たち18人には絆があります。この絆を生かして一人一人がいつも以上の力を出せるようにしたいです。



私は今年の夏から部長と言う大きな役目を務めさせていただきました。部長として頑張ってきたことは、「声を出すこと」です。チーム全体が大きな声を出すということは、チームの力を上げたり、絆を深めたりすることができる、とても重要なことです。最後まで全員が声を出せるように頑張ります。

今まで顧問の柴田先生をはじめ、林先生、海寶先生、そして先輩方にたくさんお世話になってきました。今までの感謝の気持ちを込めて、最後の総体を戦い抜きたいです。最後に、今まで一緒に汗を流してきた仲間感謝を伝えたいです。

「**総体までに**」

女子バレーボール部部长 碧泉さん

このチームでバレーボールができるのも残りわずかとなりました。2名の1年生が入ってくれたおかげで8名という人数で活動できました。「声を出して粘り強く勝てるチーム」という目標を立てて練習してきました。

私たちは、自分たちのミスが出てしまうと声が出なくなってしまう。しかし、声が出ていないと簡単なボールを落としてしまったり、ぶつかったりしてしまいます。そのようなミスを出さないためにも声をしっかりと出してバレーをしたいです。1・2年生に少しでも多くのものを残せるよう一つ一つの練習を大切にしていきます。



これまで御指導してくださった石橋先生や応援してくださった方々、送迎などをしてくれた保護者の方に感謝しながらバレーを頑張りたいです。3年生にとって最後の大会となる郡市総体で優勝し、県大会で1つでも多く勝つために目の前の一球を大切にしながら頑張ります。

「**リベンジ**」

野球部部长 翔太くん

最後の大会が近づくにつれ、僕は2年前の大会を思い出します。結果は2位。もちろんすごいことです。でも最後の大会、それもあと一勝すれば県大会という大舞台へ行けたのに、その一歩手前で先輩の夢は崩れさりました。みんなが悔しがりました。その時僕は「2年後にリベンジ」という目標を掲げました。

しかし、僕がキャプテンになってから1年半以上、香取中野球部は大会で一度も勝つことができませんでした。キャプテンを辞めたいと思ったことも1度や2度ではありません。それでも監督から任された大事な役目だったのでチームのために頑張りました。すると春季大会では、五中を下し、大会初勝利を果たし、山田杯では守備で「7回ノーエラー」と、練習の成果を出すことができました。



この調子でもっと練習してもっと強くなって2年前のリベンジを果たし、今までの悔し涙をうれし涙に変えて見せます。そして、僕をキャプテンとして任せてくれた監督、僕についてきてくれた野球部のみんな、大会の応援にいつも来てくれた保護者の方を、僕が県大会に連れていきます。